

## 市長挨拶

本格的な超高齢・人口減少社会の到来、グローバル化や高度情報化の急速な進展など激動の時代を迎え、本市においても、次代を切り拓く新たな挑戦が求められています。

そこで、「改革と創造の市政」の目指す成果と方策を明らかにするため、平成26年3月に市政の最上位計画である「第6次小牧市総合計画」の中間見直しに合わせ、「新基本計画」を策定しました。「新基本計画」では、市政の軸となる考え方や戦略を示し、限りある行政の経営資源を各施策により無駄なく最適に配分することで、戦略的かつ効果的、効率的で持続性の高い自治体経営の実現を図ってきました。

「小牧市まちづくり推進計画 第1次基本計画」は、これまでの「新基本計画」の考え方を引き継ぎ、発展させたものであり、平成27年3月に制定した「小牧市自治基本条例」に基づく初めての基本計画です。

この計画は、小牧市民憲章に掲げる理想のまちを実現するため、3つの「都市ヴィジョン」をまちづくりの機軸として、戦略と重点事業を示した「市政戦略編」、計画的な基本施策を示した「分野別計画編」、持続可能な自治体経営のための施策を示した「自治体経営編」で構成し、さらに「誰一人取り残さない」多様性と包摂性のある社会の実現を目指す「SDGs」や多様性を生かす「ダイバーシティ」の理念を踏まえた、持続可能な地域社会の実現を目指す計画としています。

今後はこの新しい基本計画のもと、「活力ある高齢社会（小牧モデル）」の創造と「若年世代・子育て世代の定住促進」を図り、子どもから高齢者まで誰もが住みたい、住み続けたい、「安全・安心で、持続可能な、将来にわたって輝き続ける、魅力と活力あふれる夢ある小牧市」の実現に取り組んでまいります。

結びに、本計画の策定にあたってご尽力を賜りました小牧市まちづくり推進計画審議会委員の皆様、市議会議員の皆様をはじめ、貴重なご意見、ご提言をいただきました市民の皆様に深く感謝を申し上げます。

令和2年3月

小牧市長 山下 史守朗



## まちづくり推進計画の概要

### 1 まちづくり推進計画の計画期間

令和元（2019）年度～令和8（2026）年度を計画期間とし、4年で見直すこととします。

### 2 まちづくり推進計画の構成と特色

#### 【第I章】都市ヴィジョン

今後のまちづくりの指針・羅針盤とするために、長期的展望に立ち、市としてまちづくりを進めていく上での機軸となる考え方を、「都市ヴィジョン」として示しています。

#### 【第II章】市政戦略編

3つの都市ヴィジョンを機軸に、市長の強いリーダーシップと責任のもと、優先的に経営資源を投入し、強力に推し進めていくための事業群であり、どのような考え方あるいは方策に基づき実現していくのかを示した「戦略」と、戦略の具体的な実行手段の核となる「重点事業」を示しています。

#### 【第III章】分野別計画編

6の行政分野及びその配下に位置づけられる30の基本施策ごとに、今後、施策の推進によって実現を目指す目的やその達成に向けた手段（施策の展開方向）などを体系的に示しています。

#### 【第IV章】自治体経営編

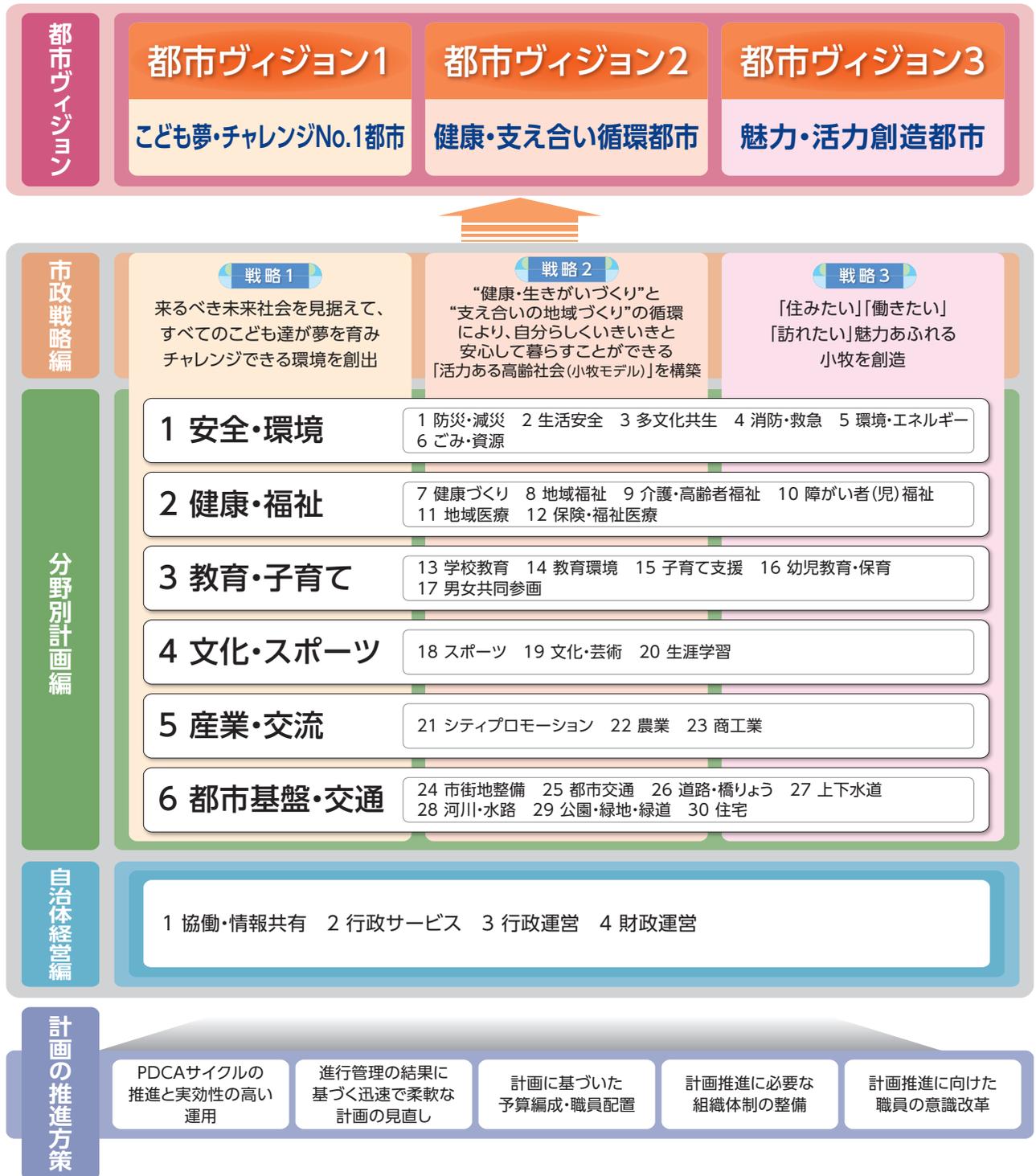
各取組みを通じて効果的・効率的な施策推進の視点と行政改革の視点の整合を図り、将来にわたり持続可能な自治体経営を計画的に推進しようとするものです。

#### 【第V章】計画の推進方策

「まちづくり推進計画」を起点とするPDCAサイクルによる計画の推進にあたっては、現状と目標との乖離状況を定期的に把握し、その要因分析を実施することで、計画の進行管理と必要な改革・改善を継続的に実践できるようにします。



# 施策の体系



## 計画策定にあたっての前提(将来人口の推計結果)

統計的な手法を用いて推計を行った結果によると、このままの状況で推移した場合、今後、小牧市の人口は本格的な減少局面に入り、2060年には3万2,072人減の12万1,024人まで減少すると予測されます。

		実績値	推計値							
		2018年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総人口	実数(人)	153,096	150,725	147,740	143,963	139,752	135,457	131,061	126,284	121,024
年少人口 (0~14歳)	実数(人)	21,084	19,472	18,539	18,276	17,835	17,339	16,665	15,960	15,367
	構成比(%)	13.8%	12.9%	12.5%	12.7%	12.8%	12.8%	12.7%	12.6%	12.7%
生産年齢人口 (15~64歳)	実数(人)	95,625	93,103	90,675	85,777	79,029	74,417	71,434	69,189	67,156
	構成比(%)	62.4%	61.8%	61.4%	59.6%	56.5%	54.9%	54.5%	54.8%	55.5%
老年人口 (65歳以上)	実数(人)	36,387	38,150	38,526	39,910	42,888	43,701	42,962	41,135	38,501
	構成比(%)	23.8%	25.3%	26.1%	27.7%	30.7%	32.3%	32.8%	32.6%	31.8%

# 分野別計画編

## 基本施策18 スポーツ

- スポーツに取り組みやすい環境の整備
- スポーツ活動を支える人材の育成



## 基本施策26 道路・橋りょう

- 渋滞緩和対策の実施
- 安全に通行できる道路・橋りょうの整備・改修



## 基本施策9 介護・高齢者福祉

- 第3老人福祉センターの整備
- 認知症高齢者の事故救済制度の導入



## 基本施策15 子育て支援

- こまきこども未来館の整備(R2.9開館)
- 学習支援事業駒来塾の全区展開



## 基本施策29 公園・緑地・緑道

- 地域住民に親しまれる公園の整備



## 基本施策19 文化・芸術

- こまき市民文化財団との連携強化
- 小牧山城史跡情報館による情報発信



## 基本施策20 生涯学習

- 滞在型の新しい図書館の整備(R3.3開館)



## 基本施策1 防災・減災

- 災害対応力の強化
- 自然災害に備えた地域強靱化の推進



## 基本施策11 地域医療

- 新市民病院による地域医療の充実



## 基本施策2 生活安全

- 通学路への防犯カメラの設置
- 防犯灯のLED化

## 基本施策7 健康づくり

- いきいき世代個別歯科健診(5歳刻み)の実施



## 基本施策22 農業

- 農業公園の整備
- 鳥獣被害の対策



## 基本施策6 ごみ・資源

- スプレー缶の排出見直し
- 県下No.1となったリサイクル率のさらなる向上



## 基本施策10 障がい者(児)福祉

- 権利擁護に関する相談や成年後見制度の利用支援の実施



## 基本施策21 シティプロモーション

- 都市ブランディングの推進
- まちのにぎわいの創出(令和夏まつり等)



## 基本施策25 都市交通

- ルート再編等による巡回バスの利便性向上
- 駅のバリアフリー化の推進



## 基本施策3 多文化共生

- 日本語教室のクラスの編成の見直し
- 外国語版生活情報誌の多言語化対応



## 基本施策30 住宅

- 空き家の適正管理と利活用の推進



## 基本施策14 教育環境

- トイレの洋式化
- 特別教室へのエアコンの設置
- 計画的な校舎の建て替え

## 基本施策16 幼児教育・保育

- 待機児童の完全解消
- 多様な保育需要への対応

## 基本施策8 地域福祉

- ボランティア保険の補助(無料化)

## 基本施策12 保険・福祉医療

- 高校生の入院費無料化

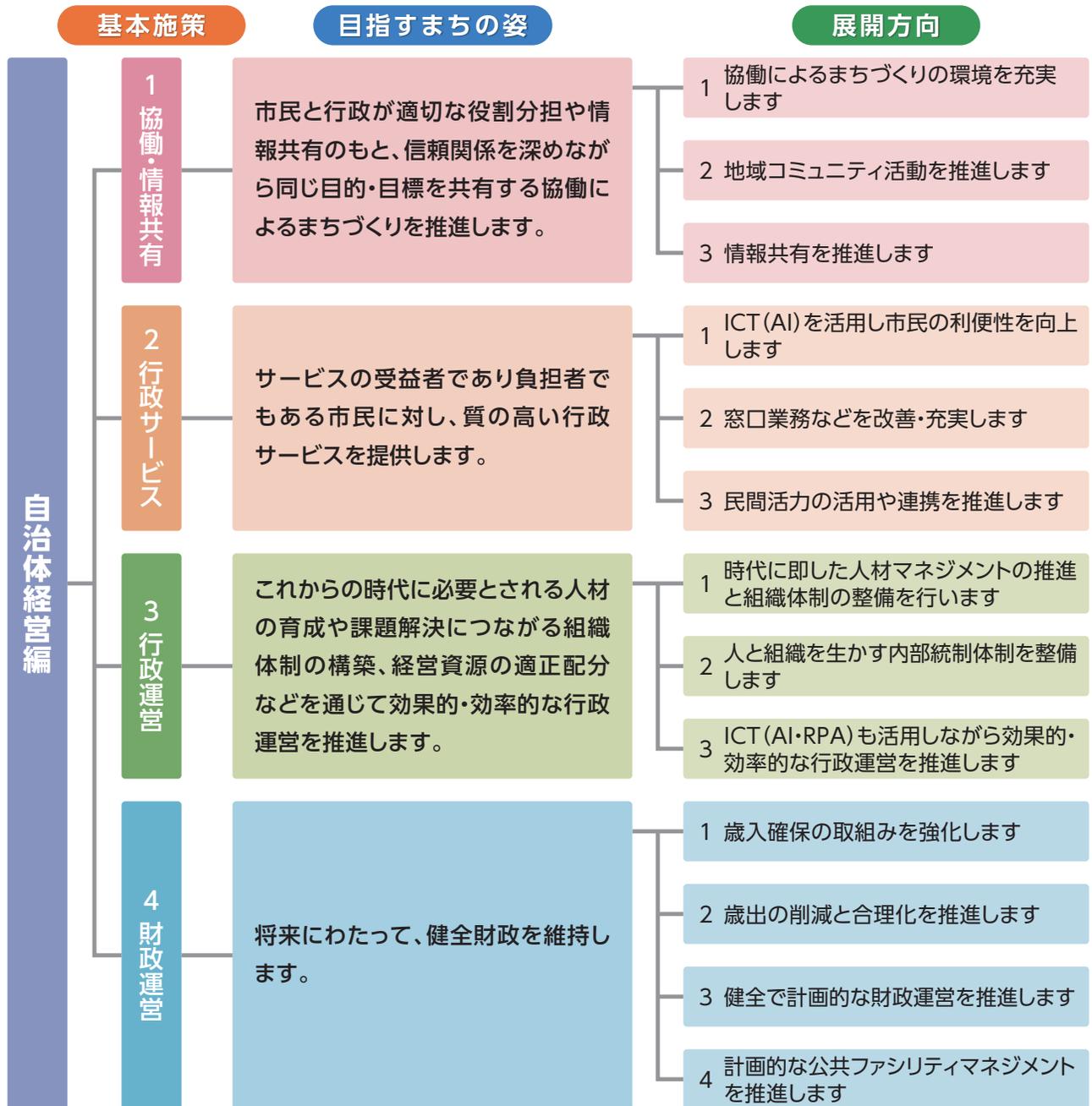
こまき駅

こまき JCT

## 自治体経営の目指す姿と体系

自治基本条例の理念をもとに、限りある経営資源を無駄なく最適に配分しながら、市民や民間との協働によるまちづくりを推進し、ICTを効果的に活用することで生産性を最大限に高めながら、官民全体で市民に真に必要なサービスを維持、向上させ、将来にわたり持続可能な自治体経営を目指します。

### 自治体経営の体系



## SDGsの推進

○SDGsとは、平成27(2015)年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された平成28(2016)年から令和12(2030)年までの国際目標です。

○SDGsの17の目標は、「貧困をなくそう」から「パートナーシップで目標を達成しよう」まであり、まちづくり推進計画で位置づけられる施策の目的・目標と同じ方向性であることから、SDGsに掲げられた17の目標と本市が取り組む施策との関係性を整理し、本計画上に明示することにしました。

○今後は、本計画に基づいた施策の推進を通じて、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指します。



都市ビジョン

1

こども夢・チャレンジNo.1都市

戦略1

来るべき未来社会を見据えて、  
すべてのこども達が夢を育みチャレンジできる環境を創出

小牧市の誇る「子育て支援が充実している」姿を一層高めるとともに、未来社会を見据えて、さらに高い地域の姿として「こどもの夢を育み、夢へのチャレンジをみんなで応援するまち」「こどもを中心にすべての世代がつながっているまち」、そして、「すべての世代が暮らしやすい、あたたかい支え合いのまち」を目指します。

重点事業

- 1-1 すべてのこども達が夢を育み挑戦できる環境の整備
- 1-2 すべての子育て家庭への支援
- 1-3 Society5.0を見据えた教育の推進



都市ビジョン

3

魅力・活力創造都市

戦略3

「住みたい」「働きたい」「訪れたい」魅力あふれる小牧を創造

持続可能な都市運営とすべての世代にとって快適な生活環境を実現するため、地域振興のバランスを図りつつ、「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考えに基づいたまちづくりを進めます。

まちの核としての中心市街地の目指すべき将来像や取組みの方向性を示す「グランドデザイン」を描き、中心市街地の魅力とにぎわいを創出するとともに、新たな魅力を備えた暮らしやすくなる東部のまちづくりを目指し、「東部振興構想」を策定します。あわせて西部地区についても、道路整備や渋滞緩和などに取り組みます。

また、小牧市の強みであるバランスの良い産業集積を持続的に高め、企業の新事業展開や生産性の向上を支援し、将来にわたって経済・雇用・財政の基盤が確立された活力あるまちを目指します。

重点事業

- 3-1 中心市街地の魅力とにぎわい創出
- 3-2 東部地区の振興
- 3-3 将来を見据えた市内産業力の強化
- 3-4 プレミアム商品券による商業振興
- 3-5 小牧市の食や名産品の普及・開発



都市ビジョン

2

健康・支え合い循環都市

戦略2

“健康・生きがいづくり”と  
“支え合いの地域づくり”の  
循環により、自分らしく  
いきいきと安心して暮らす  
ことができる「活力ある高齢  
社会(小牧モデル)」を構築



すべての市民が健康で生きがいのある人生を生きつつ、市民同士が地域で互いに支え合い助け合う、「健康」と「支え合い」が循環するまちを目指します。

スポーツや生涯学習(社会教育)の充実を通じて、健康・生きがいづくりを支援するとともに、個人の学びを地域に還元し地域を支える担い手を育成し、支え合い活動をはじめ市民活動・地域活動の充実を図ります。

そして、市民と行政などの協働による地域単位での防災訓練や防犯対策の充実などを通じて、災害に強く、犯罪の起こりにくい安全な地域づくりを進めるとともに、こまき巡回バスを含む高齢者の外出支援や見守りの充実に取り組みます。

さらに、医療・介護・福祉などの体制や連携の充実を図り、健康維持・介護予防活動などを強化し、地域における支え合い活動の充実とともに、年をとっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちを目指します。

健康

健康と  
支え  
合  
い  
の  
循  
環

高齢者が増え続けている中、いきいきと安心して暮らし続けたい社会を実現するため、「健康いきいきポイント」をきっかけに、健康・生きがいづくりと支え合いの地域づくりを両輪し、市内限定商品券を活用し、地域で循環し高い相乗効果を生み出す「活力ある高齢社会(小牧モデル)」を構築を目指します。

地域で支え合って自分らしく暮らすことができる「幸せな高齢いきいきポイント」や「支え合いの地域づくり」を両輪し、市内限定商品券を活用し、地域で循環し高い相乗効果を生み出す「活力ある高齢社会(小牧モデル)」

支え合い



重点事業

- 2-1 (仮称)健康・支え合い循環都市宣言
- 2-2 市民の健康寿命の延伸
- 2-3 生涯学習を通じた生きがいづくりと人材育成
- 2-4 地域協議会を通じた地域活動の活性化
- 2-5 健康・支え合い活動の充実と地域内循環の促進

# SDGsと施策との関連

	市政戦略編			分野別計画編						自治体 経営編
	戦略1 子ども夢・ チャレンジNo.1	戦略2 健康・ 支え合い循環	戦略3 魅力・ 活力創造	安全・環境	健康・福祉	教育・子育て	文化・スポーツ	産業・交流	都市基盤・交通	
1 貧困をなくそう	●	●	●	●	●	●		●	●	
2 飢餓をゼロに	●	●			●	●		●		
3 すべての人に健康と福祉を	●	●		●	●	●	●	●	●	
4 質の高い教育をみんなに	●	●		●	●	●	●	●		
5 ジェンダー平等を實現しよう	●	●		●	●	●		●		●
6 安全な水とトイレを世界中に				●				●	●	
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに				●				●	●	
8 働きがいも経済成長も	●		●	●	●	●		●		●
9 産業と技術革新の基盤をつくろう			●	●				●	●	●
10 人や国の不平等をなくそう	●	●	●	●	●	●		●		●
11 住み続けられるまちづくりを	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12 つくる責任 つかう責任			●	●	●	●		●	●	●
13 気候変動に具体的な対策を		●	●	●		●		●	●	
14 海の豊かさを守ろう				●				●	●	
15 陸の豊かさも守ろう			●	●				●	●	
16 平和と公正をすべての人に	●	●	●	●	●	●				●
17 パートナーシップで目標を達成しよう	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

## 小牧市まちづくり推進計画 第1次基本計画

発行日：令和2年3月

発行：小牧市

編集：小牧市市長公室秘書政策課 〒485-8650 愛知県小牧市堀の内三丁目1番地

TEL：0568-76-1105(直通) FAX：0568-71-3138 E-mail:hishoseisaku@city.komaki.lg.jp